

情報知能工学総論  
組合せ爆発と計算

田村直之

神戸大学 情報基盤センター・情報知能工学科

2013年5月29日

# すごいコンピュータ達

—計算機の進歩—

- 京コンピュータ
- 電王戦
- IBM Watson

# 京コンピュータ



- 神戸のポートアイランドに設置されている。 [▶ Web](#)
- 10 ペタ FLOPS の計算速度を世界で初めて突破した。
  - 1 ペタ =  $10^{15}$
  - FLOPS (FLoating-point Operation Per Second)
- 全体で 864 ラックから構成されている。
  - 1 ラック中の計算ノード数 (CPU 数) は 102

# 電王戦



## 第2戦参加の Ponanza ソフトの画面

▶ Web

- 2013年，プロ棋士5人とコンピュータ5ソフトで将棋の団体戦が行われ，プロ棋士の**1勝3敗1分**の結果になった．
- 第5戦のGPS将棋は東京大学で開発され，667台のiMacを使用した．

# IBM Watson



- 2011年2月16日 IBMが4年間をかけて研究開発した Watsonが、米国の人気クイズ番組 Jeopardy で歴代最強チャンピオン2人と対戦し**優勝**した。 [▶ Web](#)
- [▶ ビデオ](#) を見てみよう [▶ YouTube](#)
- 2880個の POWER7 プロセッサ・コアを使用し、処理性能は約 80 テラ FLOPS (1 テラ =  $10^{12}$ )

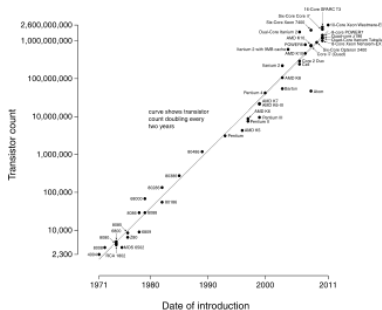
# コンピュータは何でもできる？

—計算機の限界—

- 速度の限界
- フカシギの数え方
- 計算困難な問題
- 組合せ爆発
- 計算量理論
- 合体数独に挑戦

# コンピュータはどんどん高速になっている

Microprocessor Transistor Counts 1971-2011 & Moore's Law



- **ムーアの法則**: 「集積回路上のトランジスタ数は 18 か月ごとに倍になる」
- トランジスタ数に比例して速度も向上している。
- コンピュータは、これからも限りなく速くなるように見える。

# これからもどんどん高速になるのか？

## ムーアの法則は、今後も成り立つのか？

- 現在の回路は、すでに原子 20 個分程度の幅しかない。
- 原子数個程度の幅になれば、量子力学の不確定性原理に支配される状況になる。
- 物理学者のミチオ・カク博士は 10 年程度で限界に達すると述べている。



# これからもどんどん高速になるのか？

## ムーアの法則は、今後も成り立つのか？

- 現在の回路は、すでに原子 20 個分程度の幅しかない。
- 原子数個程度の幅になれば、量子力学の不確定性原理に支配される状況になる。
- 物理学者のミチオ・カク博士は 10 年程度で限界に達すると述べている。

- 量子コンピュータなどの新しい技術でどうにかなるのか？
- いつかは、どんな問題でも解けるようになるのか？

# フカシギの数え方

## フカシギの数え方

『フカシギの数え方』の [▶ビデオ](#) を見てみよう [▶YouTube](#)

- 北海道大学 湊 離散構造処理系プロジェクト 作成

# フカシギの数え方

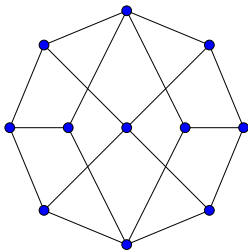
## フカシギの数え方

『フカシギの数え方』の [▶ビデオ](#) を見てみよう [▶YouTube](#)

- 北海道大学 湊 離散構造処理系プロジェクト 作成

- 原理的には計算できるが、実際には計算できそうにない**計算困難**な問題が存在していることが分かる．
- どんな問題が、計算困難なのか？

# 簡単な問題と困難な問題



## オイラー閉路とハミルトン閉路

配布プリントを参照し，上のグラフ (Herschel グラフ) について考えてみよう．

- ① **オイラー閉路**は存在するか？
  - すべての辺をちょうど一度ずつ通る閉路
- ② **ハミルトン閉路**は存在するか？
  - すべての頂点をちょうど一度ずつ通る閉路

## 簡単な問題と困難な問題

連結グラフについて，

- ① オイラー閉路が存在するかどうかは**簡単**に分かる．
  - 奇次数の頂点が存在しないことが必要十分条件である．
- ② ハミルトン閉路が存在するかどうかは**難しい**．
  - しらみつぶしに調べる方法しか知られていない．

# 簡単な問題と困難な問題

連結グラフについて，

- ① オイラー閉路が存在するかどうかは**簡単**に分かる．
  - 奇次数の頂点が存在しないことが必要十分条件である．
- ② ハミルトン閉路が存在するかどうかは**難しい**．
  - しらみつぶしに調べる方法しか知られていない．

## 多項式時間と指数時間

- ① オイラー閉路は頂点数  $n$  の多項式時間で求まる．
    - **多項式時間**: たとえば  $n^2$  や  $n^{10}$  に比例する時間
  - ② ハミルトン閉路は  $n$  の指数時間が必要な方法しか知られていない．
    - **指数時間**: たとえば  $2^n$  や  $n!$  に比例する時間
- 多項式時間で解ける問題は簡単，指数時間が必要な問題は困難と見なされる．

# 組合せ爆発

「 $n^{10}$  ナノ秒」 対 「 $2^n$  ナノ秒」

配布プリントを参照し,  $n = 10, 100, 200, 400$  でそれぞれ何秒 (あるいは何日) になるか計算してみよう.

- $2^{10} \sim 10^3$ , 1 秒 =  $10^9$  ナノ秒, 1 日  $\sim 10^5$  秒
- 1 ナノ秒は光が 30cm 進む時間

	$n = 10$	$n = 100$	$n = 200$	$n = 400$
$n^{10}$ ナノ秒				
$2^n$ ナノ秒				

# 組合せ爆発

「 $n^{10}$  ナノ秒」 対 「 $2^n$  ナノ秒」

配布プリントを参照し,  $n = 10, 100, 200, 400$  でそれぞれ何秒 (あるいは何日) になるか計算してみよう.

- $2^{10} \sim 10^3$ , 1 秒 =  $10^9$  ナノ秒, 1 日  $\sim 10^5$  秒
- 1 ナノ秒は光が 30cm 進む時間

	$n = 10$	$n = 100$	$n = 200$	$n = 400$
$n^{10}$ ナノ秒	10 秒	$10^6$ 日	$10^9$ 日	$10^{12}$ 日
$2^n$ ナノ秒	1 $\mu$ 秒	$10^{16}$ 日	$10^{46}$ 日	$10^{106}$ 日



# 組合せ爆発

「 $n^{10}$  ナノ秒」 対 「 $2^n$  ナノ秒」

配布プリントを参照し,  $n = 10, 100, 200, 400$  でそれぞれ何秒 (あるいは何日) になるか計算してみよう.

- $2^{10} \sim 10^3$ , 1 秒 =  $10^9$  ナノ秒, 1 日  $\sim 10^5$  秒
- 1 ナノ秒は光が 30cm 進む時間

	$n = 10$	$n = 100$	$n = 200$	$n = 400$
$n^{10}$ ナノ秒	10 秒	$10^6$ 日	$10^9$ 日	$10^{12}$ 日
$2^n$ ナノ秒	1 $\mu$ 秒	$10^{16}$ 日	$10^{46}$ 日	$10^{106}$ 日

- $10^{23}$  (アボガドロ数) 台の並列計算でも  $10^{83}$  年 かかる .
- 単位をナノ秒ではなく, 核時間 (光が水素原子を横切る時間で約  $10^{-18}$  秒) としても  $10^9$  倍しか速くならない .

# 計算量理論

## 計算量理論

計算の**複雑さ**に関する理論を**計算量理論**という。

- 計算機の動作を抽象化したモデルとして**チューリング機械** (TM) を考える。
- 決定性 TM (1 CPU の計算機) を用いて多項式時間で解く方法がある問題は、**クラス P** の問題と呼ばれる。
- 非決定性 TM (無限 CPU の計算機) を用いて多項式時間で解く方法がある問題は、**クラス NP** の問題と呼ばれる。

# 計算量理論

## 計算量理論

計算の複雑さに関する理論を**計算量理論**という。

- 計算機の動作を抽象化したモデルとして**チューリング機械 (TM)**を考える。
- 決定性 TM (1 CPU の計算機) を用いて多項式時間で解く方法がある問題は、**クラス P** の問題と呼ばれる。
- 非決定性 TM (無限 CPU の計算機) を用いて多項式時間で解く方法がある問題は、**クラス NP** の問題と呼ばれる。
- 明らかに  $P \subseteq NP$  であるが、 $P = NP$  かどうかは分かっていない。
- **P = NP 問題**は、計算機科学の最も重要な課題である。

# NP 完全問題

## NP 完全問題

- ハミルトン閉路問題
  - グラフ彩色問題
  - 充足可能性判定問題 (SAT)
  - 多くのパズル
    - 数独, カックロ, ノノグラム, ぷよぷよ, テトリス等
- 
- クラス NP に属す最も難しい問題は **NP 完全問題** と呼ばれる .
  - これらを多項式時間で解くアルゴリズムは発見されていない .
  - 多項式時間で解くアルゴリズムを考案すれば **チューリング賞 受賞確実!**
    - チューリング賞: 計算機科学のノーベル賞
  - 多項式時間で解くアルゴリズムが存在しないことを証明する  
 のでも良い .

# 合体数独に挑戦

## 合体数独

配布プリントの合体数独の問題を見てみよう。

- タイムインターメディア社の藤原さんによる作品
- <http://karetta.jp/book/puzzle-generator-age> ▶ Web
- 105 個の数独が合体した問題もある。

# 合体数独に挑戦

## 合体数独

配布プリントの合体数独の問題を見てみよう。

- タイムインターメディア社の藤原さんによる作品
- <http://karetta.jp/book/puzzle-generator-age> ▶ Web
- 105 個の数独が合体した問題もある。

- 105 合体数独には 5000 以上の白マスがある。
- それぞれに 9 通りの数字の可能性があるとすると， $9^{500} \sim 10^{477}$  通りを調べる必要がある。
- 単純なアルゴリズムでは，解くことができない。

# コンピュータを賢くする

—組合せ爆発への挑戦—

- 組合せ爆発に挑戦する技術
- Sugar 制約ソルバー

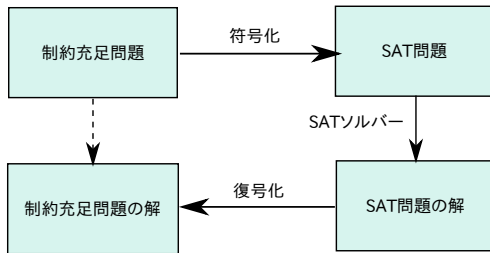
# 組合せ爆発に挑戦する技術

計算機の発明以降，研究者らは組合せ爆発に挑戦し続けてきた．

- 動的計画法
  - 局所探索法
  - 遺伝的アルゴリズム
  - 制約ソルバー
  - SAT ソルバー，BDD・ZDD
- 
- ここ 10 年で，制約ソルバーや SAT ソルバーの技術が飛躍的に発展している．
  - 多くの実的な問題を非常に高速に解くことができるようになった．
    - すべての NP 困難な問題を高速に解けるわけではない．



# Sugar 制約ソルバー



私の研究室で開発している制約ソルバー [▶ Web](#)

- 問題の条件を記述するだけで，ソルバーが解を探してくれる。
- 国際制約ソルバー競技会の複数部門で2年連続**優勝**。
- パズルを解くのものにも向いている :-)

# Sugar 制約ソルバーでパズルを解く

## 合体数独

- 105 合体数独は 5 秒程度で解ける .
- デモ [▶ Ans](#)

## ノノグラム (お絵かきロジック, ピクロス)

- $100 \times 100$  のノノグラムも 15 秒程度で解ける .
- デモ [▶ Ans](#)

- ほとんどのニコリのパズルを解くことができる :-)
  - パズルを Sugar 制約ソルバーで解く [▶ Web](#)
- 興味がある人は, ぜひ使ってみてください .

# まとめ

- 組合せ爆発
- 計算困難な問題
  - ハミルトン閉路
- 計算量理論
  - P=NP 問題
- 組合せ爆発に挑戦する技術
  - 制約ソルバー

# パズルとプログラミング

パズルを解くプログラムを書いてみよう!

# パズルとプログラミング

## パズルを解くプログラムを書いてみよう!

- プログラミング・**スキル上達**に最適
  - 問題自体は単純だが，解くのが難しい．
  - 遅いプログラムと速いプログラムで，1000 倍以上の差がつくこともしばしばある．
- 各種の**プログラミング・コンテスト**にもパズル的な問題が良く出てくる．
  - ACM プログラミング・コンテスト
  - Project Euler
- これから，**賢いコンピュータ**が必要とされる．
  - 人間の知的活動を支援するコンピュータ
- 解けると**楽しい**．